



みどり

第7号 令和3年10月14日

～交わそうあいさつ 伸ばそう力 笑顔でつながる みどりの子～

下野市立緑小学校 高橋 美恵子



令和3年度、後期がはじまりました！



【学校HP】

今年度も、前期終業式と後期始業式間の休みがなくスタートとなった後期。気持ちを切り替える間もなかったと思いますが、令和3年度もいよいよ折り返しです。

後期前半は、1年生～4年生の遠足、運動会、児童表彰、臨海自然教室、修学旅行、持久走記録会などの行事を予定しています。なわとび等、体を鍛える運動にも挑戦してほしいと思います。子供たち一人一人が力を発揮して充実感のある毎日を過ごせるよう教職員一同、力を尽くしていきます。1～5年生は102日、6年生は99日の後期です。引き続き感染症対策を続けながら、一日一日を大切に学校生活を送ることができるよう努めて参りたいと思います。後期も、ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

前期終業式10月11日（月）

終業式では、前期の活動の映像を見ながら学校行事を思い出し、今年度のスローガン「交わそうあいさつ 伸ばそう力 笑顔でつながる みどりの子」がどこまで達成できたか、自分の前期のめあての達成状況はどうだったかを振り返りました。緑小の児童の皆さん、前期97日間（1年生は96日間）、よく頑張りました。

前きがんばったこと

わたしが前きがんばったことは、二つあります。

一つ目は、えいけんじゅん二きゅうのべん強を毎日したことです。さいしよにべん強をはじめたころは、できなくてたくさん泣く日がありました。でも、だんだん慣れてきてべん強で泣かずにがんばれました。お母さんとお父さんがおしえてくれたからです。そして、しけんの日きんちようしていたけど、べん強したことを出さることができました。けっかは、合かくでうれしかったです。

二つ目は、バレエです。はじめたころは、ほとんどなにもできませんでした。お母さんは、「できないのは、あたりまえ。」

と言っていました。わたしはくやしかったです。だから、ストレッチをたくさんして、今はできるようにになりました。えいけんもバレエも、まだまだできないことがあるので、後きもがんばります。

三年 代表児童

前期がんばったこと

ぼくが前期にがんばったことは、二つあります。

一つ目は、自主学習です。自主学習の中でも英語の選択問題と単語の勉強をがんばりました。今年は、緊急事態宣言で家にいる時間が長かったので、たくさん勉強ができました。それによって、英語の時間を楽しくするようになりました。

二つ目は、外で歩くことです。ずっと家にいたら、体力が落ちてしまうので、少しでも体力が落ちないように外で走り、体力向上に励みました。

後期にがんばりたいことは、苦手教科の勉強です。ぼくの苦手な教科は、体育と図工です。どちらの教科も単元によって得意不得意がありますが、苦手な単元の方が多いので、後期は苦手なことの練習をして、克服して得意になるようにがんばりたいです。

後期は、小学校生活最後の半年間です。残りの半年間を思い残すことなく、楽しんでたくさん思い出を作って、笑顔で卒業したいです。

六年 代表児童

下野市新聞の日

9月14日（火）は、第2回「下野市新聞の日」でした。

今回は全校児童に「よみうりKODOMO新聞」が配布され、各クラスから新聞をめくる音が響きました。子供たちは配られるとすぐ新聞の記事を読み始め、集中して取り組む時間が長くなったように感じます。代表の子供たちの作品は、図書室前の「下野市新聞の日」コーナーに掲示してあります。来校の際は、ぜひご覧ください。



タブレットタイム

下野市から一人1台タブレット端末が貸与されています（GIGAスクール構想）。9月中は短縮日課だったため、中休みを活用し「タブレットタイム」を実施しました。この時間に操作方法を学び、自主学習を進めたりZoomによるオンライン授業での学び方を練習したりしました。9月24日（金）の保護者の皆様による通信環境の確認（Zoomの接続）もご協力いただき、ありがとうございました。学校ではタブレット使用の約束を指導していますが、家庭に持ち帰ってタブレットを利用するときの約束についてもお子様とご確認いただくと助かります。



後期始業式10月12日（火）『後期の抱負』

後期始業式では、「時間の使い方」について確認しました。緑小の子供たちが、「自分のために時間

を使って」かしこい人に、周りの人のために「自分の時間を使って」優しい人になってほしいと願っています。これから子供たちが、どう時間を使っていくか、とても楽しみです。

後きがんばりたいこと

二年 代表児童

二年生になって、ぼくががんばったことは二つあります。一つ目は、かん字の学しゅうです。むずかしいかん字がたくさん出てきましたが、いつもいいねいを書くように気をつけてれんしゅうをしました。二つ目は、生活のやさいづくりにです。夏やさいで大きなきゅうりとミニトマトをそだてました。きゅうりは、ぼくのでの太きぐらい大きくそだちました。ミニトマトは、なかなか実がなりません。やさいをそだてることは、むずかしいんだあとに思いました。やさいを食べるときは、うかさんにかんしやし、やさいにもそだててくれてありがとうという気持ちで食べたいです。

ぼくが後きがんばりたいことは、二つあります。一つ目はじきゅうそうです。ぼくはじつは、じきゅうそうがが手です。すぐにつかれてしまうので、さいごまで力を出しきれないようにがんばりたいです。朝おきて、公園をはしるれんしゅうをしようと思っています。二つ目はあいさつです。あいさつをするとうちがよいので、あい手の目を見て「おはよう。」

と元氣にあいさつをするようにしたいです。毎朝、きんじよの人や学校に行くときで会う人たちに、あいさつをするとうちがえつてくるので、自分から見本になるあいさつをしていきます。これらの二つをがんばり、楽しい二年生を過ごせるようにしたいです。

後期でがんばりたいこと

私は、前期でたくさんのお話を聞きました。後期でがんばりたいことは二つです。

一つ目は、十一月にある日光の遠足です。私は、前期で行った社会科見学で、メモの取り方や話の聞き方などを工夫しました。工夫することで、相手の伝えたいことをうまくまとめることができました。栃木がほころ日光東照宮やその周りの様子をしっかりと記録できるようにがんばりたいです。そして、友達と楽しくすごしたいです。

二つ目は、学習です。前期ではじゅ業中、先生の話をよく聞き、黒板を写すだけでなく自分の考えをノートに分かりやすくまとめることをがんばりました。その自分の考えを後期でもしっかりとノートにまとめ、発表したいです。さらに、ふだんのテストや一月にある学力テストでも、力を発揮できるようにがんばりたいです。

このように、私は前期でがんばったことを後期に生かして、じゅう実した後期にしたいです。

四年 代表児童

5年生が稲刈りをしました。

9月中旬に手作りの案山子を田んぼに設置し稲刈りを楽しみにしていた5年生。10月4日（月）に稲刈りができました。例年は保護者ボランティアをお願いしていましたが、緊急事態宣言が解除されてすぐだったので、学習支援ボランティアの楡木さんのご支援のもと、児童・担任のみで短時間でできる場所まで稲刈り体験をしました。



カタクリの球根植え

10月4日（月）に3年生は鳥が森公園でカタクリの球根植え体験をしました。「木を知ろう・森を知ろう会」の皆さんが、「ちいさなカタクリの里」～鳥が森公園雑木林～を構想し、学区にある緑小児童にも、その活動に参加してほしいとお誘いを受けて実現した活動です。3年生の子供たちは、球根を大切に持ち、優しく植えていました。



文化庁主催の音楽鑑賞会を開催

9月16日（木）に、音楽鑑賞会を低学年の部・中学年の部・高学年の部と3部構成で実施しました。演奏に来てくれたのは打楽器奏者グループ「グータンブル」の皆さんです。感染症対策として、演奏者との距離をとり、鑑賞する児童の人数を減らして実施しました。子供たちは打楽器の音色を楽しんでいました。短縮日課で窮屈な学校生活の中、心が潤ったひとときでした。



二中学区学校運営協議会合同会議を開催

10月11日（月）に南河内第二中学校で、3校の校長・学校運営協議会委員長・PTA会長の皆様が集まり、二中学区学校運営協議会合同会議を開催しました。自己紹介後、各学校の学校生活やこれまで学校運営協議会で話題となったことについて共有を図りました。そして今年度の二中学区クリーン活動の実施について、時間いっぱい協議が行われました。これからは中学校区としてできることを進めていきたいと思えます。



＜お知らせとお願い＞ ・9月中の短縮日課では、体調が悪くなってお迎えや放課後の過ごし方等、感染症予防にご協力いただきまして、ありがとうございました。

- ・9月中が4時間授業、5時間授業であったため、4年生以上は11月からも月曜日は6時間授業を行います。
- ・10月30日（土）の運動会に向けての練習が始まります。お子さんの体調管理等、お世話になります。
- ・11月5日（金）は、6年生の児童表彰式が行われます。今年度も参加者を縮小しての実施となります。
- ・11月24日（水）の授業参観は、保護者分散で実施します。特設日課を組み、下校時刻を変えずに、1～6年生まで6時間授業とします。5校時はB地区、6校時はA地区での分散にする予定です。（後日、プリント配布）